

科目名	観光振興論	科目コード	1472	単位数	3
担当者名	山田 勅之	開講セメスター	第5セメスター	開講年次	3年次
授業の方法	講義	実務経験	無		

● 授業のねらい

近年、観光振興を通じて、地域振興を図る動きが活発です。本講義では、地域の「観光資源」が元来どのように認識されていたのか、といった点から説き起こし、観光振興に供されていく過程と見る側の認識を検討します。そこから関連する各方面にどのような影響を及ぼし、またどのような課題があるのかを考察していきます。以上から、国際社会と地域社会に貢献できる人材を目指します。

● 到達目標

「観光資源」の利用が経済効果を生むだけでなく、様々な方面に影響が波及することを理解することによって、より良い観光振興、地域振興の方策を考察します。そこから、グローバルな視角を持ちながら、ローカルに密着した振興策を提案できる力を身につけることができます。

● 授業内容

- 1週目 ガイダンス：観光資源を用いた観光振興
- 2週目 歴史的町並みの再生と観光 滋賀県長浜市
- 3週目 歴史的町並みの再生と観光 京都市
- 4週目 都市の再生 神戸・南京町
- 5週目 都市の再生 神戸・北野異人館
- 6週目 アートと観光：金沢21世紀美術館
- 7週目 アニメツーリズムで地域振興
- 8週目 震災復興と観光：東北と熊本
- 9週目 観光を通じた先住民族「振興」：アイヌ民族
- 10週目 大学と地域振興
- 11週目 観光地域づくりの舵取り役：DMO
- 12週目 世界文化遺産と観光振興 ブランディング
- 13週目 世界文化遺産と観光振興 アンコールワット
- 14週目 サステイナブル・ツーリズム ブータン
- 15週目 まとめ 小論文作成
- 16週目 振り返り・講評。但し、やむを得ず、15週目までの授業内容を実施できなかった場合は補講授業を行う。

● 準備学習(予習・復習)等の内容

週3時間の予習・復習をすること。参考書や関連の文献に基づいて予習を行い、また毎授業配布するレジユメの復習をすること。

● 成績評価の方法・基準

- 授業時に実施する小レポート 50%
- 小論文 50%

● 履修上の留意点

遅刻や私語、飲食などの迷惑行為を慎むこと。改善されない場合は不合格となることがあります。欠席は授業への参加度の観点から減点対象とします。毎回配布するレジユメはまとめの小論文作成に必要となるので、保管しておくこと。

● 課題に対するフィードバックの方法

レポートや小論文は基準に基づいて3～5段階に評価して返却します。

● テキスト

特になし。毎授業レジユメを配布する。

● 参考書

- 高崎経済大学地域化学研究所『観光政策への学際的アプローチ』（勤草書房）3520円
- 橋本和也『地域文化観光論』（ナカニシヤ出版）2860円

● 更新日付

2020/02/26 01:59